

令和3年度(2021年度)地域づくり夢チャレンジ推進補助金 交付決定一覧(令和4年3月30日現在)

【合計】 70件 123,062,000

1. 人口減少対策

【分野別小計】 4件 7,071,000

番号	分野	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額(円)
1	人口減少対策	熊本市	くまもと起業家ねっと	地域の担い手となる人材育成の為にイベント企画	新型コロナウイルス感染拡大の影響により低迷した地域経済を活性化する取組として、起業支援・人材育成を目的に地域住民同士の交流会やセミナーなどを企画・実施運営する。	1,500,000
2	人口減少対策	益城町	くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会	くまもとチャレンジャーAWARD2021in益城	新型コロナウイルス感染拡大による地域の閉塞感や生活不安からの人口流出を阻止するため、若い世代、特に子育て世代の女性が地域課題の解決や地域づくりの担い手になれるよう、人材の発掘、育成を図るための学習会やビジネスアイデアコンテスト等を行う。	1,646,000
3	人口減少対策	山鹿市	「菊池川流域の恵み」体験協議会	日本遺産活用「菊池川流域活性化プロジェクト」	オンラインでの講習や会議、ライブ配信の活用など新型コロナウイルス感染対策を講じた上で「菊池川流域高校生サミット」、子どもが記者となる「子ども出版社」、子どもがガイドを務める「落語でふる里自慢」、高校生が地域づくりに参画する「地域連携プロジェクト」を実施。ウィズ・コロナの下、ふる里愛を持ってふる里で将来の地域づくりを担う人材を育成するとともに地域資源を活用し、コロナ禍により観光客が減少した地域の活性化を図る。	1,925,000
4	人口減少対策	阿蘇市	公財)阿蘇地域振興デザインセンター	新しい生活様式に対応できる観光地域づくり人材の育成	コロナ禍において注目されているアドベンチャーリズムやワーケーションといった新しい生活様式に沿った観光地域づくりを担う人材を育成するため、マーケティングや企画立案等に関する講座を開催する。	2,000,000

2. 地域の宝さがし

【分野別小計】 4件 5,245,000

番号	分野	市町村名	団体名	事業名	事業概要(最終版に修正)	交付決定額(円)
1	地域の宝さがし	宇土市	太鼓芸能集団「紬衣」	宇土の雨乞い大太鼓の体験交流公演事業	地域資源である「宇土の雨乞い大太鼓」を活用し、太鼓の演奏会や演奏体験という子どもたちが地域文化に触れる事業を通じて、新型コロナウイルスの影響で減少した太鼓文化の継承機会を創出する。	424,000
2	地域の宝さがし	甲佐町	農村の豊かさや福祉を学ぶふるさと自然塾	地域のお宝探し-上益城のお宝探し・みんなで紹介しよう	甲佐町の農山村を中心に、上益城地域の魅力を発信。コロナ禍においても可能な散策や撮影、情報発信を続け、多くの人に上益城の魅力を知ってもらい地域の活性化につなげる。	1,051,000
3	地域の宝さがし	山鹿市	やまがアート実行委員会	やまがアートムーブ	閉校した中学校において、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、市出身等の芸術家の美術作品展や、地元学生等のステージイベント、マルシェ等を実施。コロナ禍で発表の場を失った人々には発表の場、コロナ禍で疲弊した地域住民には癒しの場を提供するとともに、地域資源の掘り起こしをおした地域活性化につなげる。	1,770,000
4	地域の宝さがし	球磨村	Ko-nose Art実行委員会	Ko-nose Art実行委員会	新型コロナウイルスの感染拡大や豪雨災害により分断された球磨村神瀬地域の再生と住民の心のケアを目的に、交流イベントの開催やアートワークを行い、球磨村内外に発信することで地域の活性化につなげる。	2,000,000

3. 起業の誘発

【分野別小計】 2件 1,023,000

番号	分野	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額(円)
1	起業の誘発	御船町	御船町デュラム小麦生産者事業者協議会	御船産デュラム小麦産地化及び特産品化事業	「新しい生活様式」に対応した試作品(ミールキット)の開発、オンラインを活用した試食会の実施などを通して、国内自給率がほぼゼロである「デュラム小麦」の御船町における産地化、特産品化を図る。	900,000
2	起業の誘発	芦北町	NPO法人 ハッピーオレンジ	柑橘と法人のブランディング	オンライン商談会へ出展し、コロナ禍においても新しい生活様式に対応した販路拡大方法を取り入れる等、青果の高付加価値化・ブランディングによる収入アップを図り、雇用拡大に繋げる。	123,000

4. 交流の促進

【分野別小計】 34件 81,591,000

番号	分野	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額(円)
1	交流の促進	熊本市	NPO法人くまもと未来ネット	フェアトレードマンスリーinくまもと2021	新型コロナウイルス収束後に備えた交流人口拡大の取組として、くまもとフェアトレード・マルシェ等の開催及び情報の発信を全国に行う。	975,000
2	交流の促進	熊本市	水前寺活性化プロジェクトチーム	「水前寺かいわい100ヶ所めぐり」まち歩き事業	コロナ後の新たな観光スタイルとして、まち歩きを定着させるため「水前寺かいわい100ヶ所めぐり」ガイドブック等の作成及び案内人の養成、100ヶ所めぐりのウェブサイトの開設とQRコードの設置を行う。	1,053,000
3	交流の促進	宇土市	宇土市地域公共交通活性化協議会	公共交通を活用した交流促進事業	市民及び観光客等が利用しやすい公共交通体系を構築し、見える化した公共交通マップの作成を通じて、新型コロナウイルスにより減退した地域の活性化と、新型コロナウイルス収束後の交流人口拡大を図る。	2,000,000
4	交流の促進	美里町	美里町	eスポーツでいい里づくり交流促進事業	eスポーツを通して、オンラインによる他地域との交流促進や、新型コロナウイルス収束後の交流人口拡大につなげる。	1,357,000
5	交流の促進	宇城市	松合千軒協議会	不知火の山と海の恵みを感じるサイクリングツアー造成事業	既存の地域資源を活かし、コロナ禍でも楽しめるサイクリングツアーの造成を行い、新型コロナウイルスの影響で減少した観光客数の改善につなげる。	2,000,000
6	交流の促進	御船町	CJくまもと吉無田実行委員会	秋の吉無田マウンテンバイクフェスタ	吉無田高原にあるマウンテンバイクコースを活用し、感染症対策を徹底したイベントを開催し、吉無田高原及びマウンテンバイクの魅力を感じてもらえる場を設けることで、新型コロナウイルスの影響により停滞している地域経済の活性化、交流人口の拡大を図り、併せて2022年度開催予定の国際大会への機運醸成を図る。	2,000,000
7	交流の促進	嘉島町	ハンズハンズ	新型コロナウイルス感染拡大により影響のある地域集落を元気にするプロジェクト	新型コロナウイルス感染症により地域交流の減少、つながりの希薄化を阻止するため、まずは小さな地域集落を元気にする取組として、地域住民と共同しての祭りの開催と情報発信を行い、地域内外の交流を図る。	924,000
8	交流の促進	益城町	ましきぐらし農泊推進協議会	地域一体で取り組む農村集落交流推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う移動制限等で停滞した地域活動を活性化させるため、益城町の滞在価値、イメージを発信し、誘客につなげるためのトークイベント開催や情報発信を行う。	1,950,000
9	交流の促進	益城町	益城町未来トーク事務局	野外上映会による益城町の魅力創出事業	新型コロナウイルス禍の長期化に伴う外出自粛や経済活動の抑制により低下した地域の活力を回復するため、野外にスクリーンを設置し、映画等の上映会を実施し、交流人口の増加を図る。	687,000

10	交流の促進	甲佐町	一般社団法人パレット	甲佐町の自然と人に触れる交流促進事業	地域資源である緑川を活用し、コロナ禍でも楽しめるSUPなどの屋外体験コンテンツ造成、及びアフターコロナを見据えたインバウンド向けの情報発信、モニターツアー実施により交流人口の拡大を図る。	2,000,000
11	交流の促進	山都町	清和文楽人形芝居保存会	伝承をはじめとする清和文楽再生創造事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響による県内外での公演機会の激減と担い手不足の現状を打破し、後継者育成及び新たなファン層獲得を図るため、新しい生活様式に対応したワークショップの開催と情報発信を行う。	2,000,000
12	交流の促進	合志市	合志市	「日本で初めてワンピースを作った女性、原田茂(シゲ)」交流促進事業	新型コロナウイルスの影響により、郷土偉人の功績を伝える機会が減少しているため、日本の服飾教育において尽力を注いだ原田茂(合志市出身)の功績を伝えることと併せて、市民に直接服飾製作してもらうことで、郷土の偉人に対する敬意と郷土愛の醸成を図る。	10,000,000
13	交流の促進	大津町	NPO法人クラブおおづ	スポーツ大会等を活用した地域振興と特産品のPR	新型コロナウイルス収束後を見据えたスポーツ大会の誘致のため、企業や大学などへの情報収集及び新型コロナウイルス対策を徹底したスポーツ大会を実施する。	941,000
14	交流の促進	菊池市	きくち未来編集部	KIKUCHI CURRY FESTIVAL (菊池カレーフェス)	コロナ禍において大幅に減少した観光客の交流人口の拡大及び、市内農林畜産物の消費拡大を図るため、新型コロナウイルス感染対策を講じた食のイベントを実施する。	652,000
15	交流の促進	荒尾市	一般社団法人のあそびlabo	「のあそび」を通じた荒尾駅前活性化事業	コロナ禍でアウトドア活動へのニーズが高まる中、「のあそび(登山やキャンプを中心としたアウトドア活動)」というテーマで、荒尾駅前でのマルシェイベントの定期開催、「のあそび」ができるスポットのモデルツアーによる開拓、地域に合ったマルシェの運営方法についての勉強会等により、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した交流人口の拡大を促進する。	1,281,000
16	交流の促進	山鹿市	iju舎	「住める」ゲストハウスでリピーターを移住者に。	コロナ禍で地方への関心が高まる機会を捉えて、里山暮らしの魅力をリアルに伝えるPR動画を製作し、SNS等により広く情報発信するとともに、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、県内外の各種イベント等での上映や相談対応をとおして、「移住」につながる交流人口の増加を図る。	748,000
17	交流の促進	和水町	和水町	コロナに負けるな！ランナーの聖地プロジェクト	交流人口拡大を図るため、新しい生活様式に対応したイベントや、PR事業等を実施し、ランナーの聖地づくりを行う。	2,320,000
18	交流の促進	南小国町	南小国町観光協会	コロナ禍からの復興に向けた宿泊者の町内周遊促進及び日帰り客創出事業	コロナ収束に向け、宿泊者を2019年度と同程度までに戻すこと等を目的として、宿泊客の町内での周遊促進及び日帰り客の獲得を目的に、観光スポット情報等のQRコードを入れたマスクケースの配付や季節ごとの食のキャンペーンなどを実施する。	2,000,000
19	交流の促進	南阿蘇村	南阿蘇ITバレー協議会	産官学「IICA×南阿蘇村ITバレー×地域活性化」事業	コロナ禍における新たな働き方としてのワーケーション等の実施や観光事業者に向けてコロナ禍でのWEBマーケティング向上を目的としたセミナーを実施する。また、コロナ収束後を見据えた国際学生と地域住民の交流の促進を目的とした多文化共生型プログラムを実施する。	2,250,000
20	交流の促進	阿蘇市	阿蘇サイクルツーリズム学校「コギダス」協議会	阿蘇サイクルツーリズム学校「コギダス」プロジェクト 阿蘇サイクルツーリズム情報発信事業	新しい生活様式の定着によりサイクルツーリズムの需要が高まっている中、コロナ禍における誘客の取組として、サイクリング雑誌を活用した情報発信を行い、阿蘇サイクルツーリズムの認知度向上及び誘客促進を図る。	4,500,000

21	交流の促進	八代市	八代市	八代市IoT/ICTビジネス活性化事業(人材・企業育成編)	コロナ禍で地域経済が疲弊する中であっても、新しいテクノロジーを駆使できる人材や、新しい生活様式に対応したビジネスに転換できる経営者といった人材を地域に増やす取組みを行い、地元に戻ってくる若者等を増やし、交流人口の拡大を図る。	9,910,000
22	交流の促進	八代市	八代商工会議所	安心なまちやつしろプロジェクト	独自の基準でコロナ対策に取り組む八代地域の事業者をPRする、「安心なまちやつしろプロジェクト」を推進していくために、広報戦略の要であるHPの機能を強化し、将来的なHP利用者の大幅増加を図ることで、八代地域の事業所や観光地を訪れる人が増加させ、疲弊した地域経済の活性化により、交流人口の拡大につなげる。	1,691,000
23	交流の促進	芦北町	芦北町	IT・サテライトオフィスマッチングサイト構築による移住定住促進事業	町内の宿泊施設を利用してワーケーションやリモートワークを推進し、交流人口・関係人口を増加させるとともに、潜在的な移住希望者やサテライトオフィス入居企業の掘り起しを図る。また、ワーケーション対象者へ感染症対策のしおり配布や、視察ツアーの代替措置としてオンラインツアーを実施するなど感染症対策を講じつつ事業を実施する。	3,000,000
24	交流の促進	人吉市	人吉市	令和2年7月豪雨からの創造的復興のための移住定住促進事業	豪雨被害の復旧状況を加味した空き家状況調査を行い、豪雨災害や新型コロナウイルスによる人口流出に歯止めをかける移住定住施策に活用することで、人吉市の災害からの復興に向けたまちづくりを推進する。	5,733,000
25	交流の促進	人吉市	人吉よさこい銀翔会	「人吉よさこい祭り」開催による更なる人吉球磨の魅力発信	豪雨災害や新型コロナウイルスによる地域経済の停滞を回復するため、よさこい演舞を通じた地域外との交流を行い、人吉球磨地域の文化を発信するとともに人吉よさこいブランドの確立を図る。	1,273,000
26	交流の促進	人吉市	人吉スカイランタン実行委員会	“復興人吉”スカイランタン事業	豪雨災害や新型コロナウイルスによる地域経済の停滞を回復するため、球磨川周辺を会場に復興の道標としてスカイランタンやイルミネーションを実施し宿泊観光客の誘致に繋げる。	2,000,000
27	交流の促進	多良木町	たらぎビジネスデザイン協議会	たらぎビジネスデザインキャンプ	豪雨災害や新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ槻木地区の交流人口拡大のため、妙見野自然の森展望公園において地域農産物を使った料理体験等を実施し、地域経済の回復を図る。	688,000
28	交流の促進	多良木町	よかよかスマイルクラブ	様々な運動交流による被災者と地域住民との交流支援	地元のインストラクターによる仮設住宅等での参加型エクササイズを実施し、豪雨災害や新型コロナウイルスにより疲弊した住民の運動不足解消とストレスの緩和ケアを行う。コミュニケーションの場を提供することで、地域住民の交流を促し、地域の活性化に繋げる。	704,000
29	交流の促進	球磨村	球磨村	田舎集落ツーリズム商品化事業	観光地化されていない集落や森林を活用したツーリズムコースの商品化や都市部への農産物販売を行い、豪雨災害や新型コロナウイルスにより停滞した地域経済の回復を図る。	5,080,000
30	交流の促進	天草市	天草市	あまくさライフプロモーション事業	新しい生活様式に対応しつつ、コロナ禍により低迷する交流の促進を図るため、移住定住サイト「あまくさライフ」のサイトリニューアルやSNSによる情報発信力の強化と、オンラインイベントと移住ツアー企画の実施を通じて、若年層や子育て世代の移住・定住促進を図る。	2,880,000

31	交流の促進	苓北町	天草教育旅行受入協議会 あまくさ苓北観光協会	天草版ESD対応型教育旅行推進事業 (※ESD=Education for Sustainable Development)	地域資源の掘り起こしや体験プログラムの策定等を行ったR2年度事業の成果を踏まえ、新しい生活様式に即した教育旅行モデルとして、新型コロナウイルス感染症やESD対応型学習に適応したメニューを掲載した教育旅行ガイドブックを作成する。	2,000,000
32	交流の促進	苓北町	苓北町	「短期就労+観光型」の移住体験事業	コロナ禍により低迷する都市～地域間の交流促進を図るため、農業体験と観光を組み込んだモニターツアーを通じて農繁期の人手不足を補いながら、交流促進を図る。	1,361,000
33	交流の促進	天草市	高浜ブドウ会	天草高浜ぶどうを活用した交流の促進	コロナ禍による地域交流の希薄化を阻止するため、地域住民によるぶどうの栽培管理と、品質向上に向けた講習会や視察研修の実施、収穫体験やワイン試飲会等のイベントの開催、HPの開設による情報発信の強化等を図る。	633,000
34	交流の促進	天草市	NPO法人イーモビネット	「うみラク」サービスの活用による離島・御所浦の交流促進事業	コロナ禍により低迷する交流の促進を図るため、海上タクシーの利活用に向けた住民等とのワークショップを通じた利活用アイデアの検討と実証ツアーの実施、及びICTを活用した予約アプリの開発・運用を通じて交流促進を図る	3,000,000

5. 豪雨枠

【分野別小計】 24件 26,991,000

番号	分野	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額(円)
1	豪雨枠	菊池市	菊池地域農業協同組合	生産者と消費者をつなぐ「えこめ牛」PR事業	令和2年度7月豪雨災害等による流通の停止等の影響でPR活動や販売活動が低迷していた「えこめ牛」の認知度向上と環境にやさしい取組みによる高付加価値化を図るため、PR動画の作成や動画を用いた食育、更にSNSを活用したPR活動を行うことで、交流人口減少に歯止めをかける。	610,000
2	豪雨枠	和水町	三加和温泉郷組合	三加和温泉郷 湯上りアイスプロジェクト	令和2年7月豪雨からの復興に向け交流人口減少に歯止めをかけるため、三加和温泉や地元食材といった地域資源を生かした「三加和温泉郷湯上りアイスプロジェクト」により地域の活性化及び魅力発信を行う。	971,000
3	豪雨枠	南小国町	黒川温泉観光協会	『黒川温泉湯涼み～夏の温泉街周遊促進～』と食ブランディング	7月豪雨被災地域の復興に向け、昔から魔除けの役割を果たしてきた風鈴の飾り付けやオリジナルの線香花火開発など、夏の涼しさを活かしたイベント等を実施し、誘客促進につなげる。 また、「#ユカタキドリ」や「水打ち」など、昔ながらの日本の夏の過ごし方を楽しめる温泉地づくりを行うとともに、宿泊を選ぶ要素として重要な「食」に着目した“黒川温泉美食の旅”キャンペーンを実施する。	2,000,000
4	豪雨枠	八代市	八代観光物産研究会	さかもと残す繋ぐプロジェクト パートⅡ	被災していない八代市内の人々や、坂本町で生まれ育った人など、様々な立場の人がつながって、仮設住宅等で生活されている方々の心の復興に取り組んだり、坂本町の人々と町外の人とが定期的に交流できる場を作り、被災地域における交流の促進を図ることで、坂本町の復興に寄与する。	1,781,000
5	豪雨枠	八代市	motto sakamoto	八代市坂本町における関係人口増加のためのツーリズムモデルコース開拓事業	令和2年7月豪雨災害で被災した坂本町において、被災地の住民の感情に配慮しながら、被害を受けた坂本町を訪れ、その魅力に触れるツアーを実施することで、復興に向けて取り組む坂本町を応援してくれる関係人口の増加につなげる。	1,285,000

6	豪雨枠	八代市	坂本町もりあげ隊	坂本町もりあげ隊プロジェクト	災害を機に地域の催しが開催されず、活気を失ったり、人口減少が加速的に進んでいる坂本町において、被災された住民の方が元気になるようなイベントを住民の方と共同で行い、町内の人的交流や活気を取り戻したり、町の魅力を町外へ発信することで、新型コロナ収束後の坂本町への来訪者増加や関係人口の創出に取り組む。	185,000
7	豪雨枠	八代市	motto sakamoto	八代市坂本町におけるリノベーションまちづくり推進事業	令和2年7月豪雨災害の影響で急激な人口減少が避けられない坂本町において、安価で賃貸・購入できる空き家があれば住みたいという被災者の声に対応するため、既存資産を活用して地域課題を解決する「リノベーションまちづくり」の手法を、先進地視察や勉強会などを行いながら、坂本町の今後の復興に向けた手段の一つとして検討し、実践していく。	572,000
8	豪雨枠	八代市	農事組合法人鶴喰の花村	坂本町特産品としてのアスパラガス茶の開発	被災した坂本町をより多くの観光客に訪れてもらうため、基幹作物であるアスパラガスを活かした新しい商品開発を行う。	571,000
9	豪雨枠	水俣市	NPO法人アクティブパワー	湯の鶴温泉活性化プロジェクト	新型コロナウイルス感染症や令和2年7月豪雨により、湯の鶴温泉街では宿泊のキャンセルや行事の中心など地域に甚大な影響が及んでいる。そこで、湯の鶴温泉街の活気を取り戻すため、温泉神社に新たな付加価値を生み出し、県内外に積極的に発信することで、観光入込客数の増加を目指す。	1,200,000
10	豪雨枠	芦北町	芦北町	芦北町観光PR等促進事業	芦北町は、新型コロナウイルス感染症による影響のみならず、令和2年7月豪雨災害により甚大な被害を受け、事業者は二重の苦しみを負っている状況である。そこで、町内の観光・物産振興及び被災からの復興を図るため、観光うたせ船と飲食店の豪華昼食をパッケージした旅行商品の販売促進と被災箇所をめぐるツアーを実施する。	2,112,000
11	豪雨枠	芦北町	芦北町	アニメを活用した観光PR事業	芦北町を舞台としたアニメを活用し、来町してもらう機会をつくることで、本町でしかできないスタンプラリーを実施し、新型コロナウイルス感染症拡大および令和2年7月豪雨によって打撃を受け、今現在も影響を受けている観光事業者や飲食店等事業者の再興に寄与する。	1,012,000
12	豪雨枠	芦北町	NPO法人みさと	地元素材を活かしたペアリング商品の開発と食の魅力発信～大野蕎麦と亀万酒造 日本酒～	本町の素材(蕎麦)と他地域の素材(日本酒)をペアリング商品として新たに打ち出し、それを活かした食のイベント等を実施することで、地域間連携による素材の魅力の向上に取り組み、令和2年7月豪雨からの復興に寄与する。	525,000
13	豪雨枠	芦北町	水俣芦北広域地域団体やまびこ	豪雨災害支援 屋台村設置による交流促進事業	各方面の地域組織との交流がある本団体が主となって、屋台村やイベントによる交流活動を実施し、令和2年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症拡大によって売り上げを大きく落としている飲食店等が出店する場を設けることで、各店舗の売り上げに寄与するだけでなく地域内外の人が交流できる場を作り、地域活性化を図る。	2,000,000
14	豪雨枠	芦北町	芦北ななうら会	佐敷城下活性化マップ作成事業	芦北町佐敷地区周辺は、令和2年7月豪雨災害の被害で、住家の2階部分まで浸水し、大規模な改修が必要な世帯や家屋解体を余儀なくされた世帯が多くある。そこで、佐敷城下を活性化するために、同地区に所在する芦北町交流館「榎屋」を中心としてマップを作成・設置しPRを行う。また、併せて薩摩街道・佐敷城下ウォークを実施する。	561,000

15	豪雨枠	芦北町	大野わいわい会	大野の地域資源を活かした復興イベント事業	大野地区においては、少子高齢化や人口減少が進んでいる中、令和2年7月豪雨被害を受けたことで、近隣地域を含め更に人口減少が加速している状況である。そこで、地域の繋がりを維持・活性化するため、大野の田んぼを活用した音楽イベントを実施する。また、町復興の一助として、大野小学校によるチャリティーバザーを実施する。	985,000
16	豪雨枠	津奈木町	津奈木町	進化版つなぎスローフードを基軸とした、食による地域復興事業	令和2年7月豪雨で大打撃を受けた地域経済を浮揚させるための仕掛けとして、さらに今後長引くことが予想されるコロナ禍における交流拡大や地域経済の活性化を図るための恒久的な仕組みづくりの一つとして、またこれまで町で取り組んできたつなぎ型スローフードの取組みを新しい生活様式に対応したコンテンツとしてブラッシュアップさせる取組を推進し、食をテーマにした地域復興モデルを創出する。	1,650,000
17	豪雨枠	津奈木町	フットパス津奈木	フットパスによる地域間交流促進事業	令和2年7月豪雨で被災した津奈木町において、地域内にある小さな魅力や当たり前の風景・暮らしを再発見し、豊かな地域資源を磨き上げ、地域内外からの交流をもって地域活力を底上げしていくため、フットパスコースの設定およびイベントを実施する。	553,000
18	豪雨枠	人吉市	モゾカタウン会	水害からの復興、地域の魅力再発見事業	おくんち祭り開催に合わせた新商品開発や他地域への情報発信により、商店街のリピーター増加を図り、豪雨災害や新型コロナウイルスにより停滞した被災商店の再開支援を行う。	1,980,000
19	豪雨枠	人吉市	ひとよし・くま市民劇場 代表幹事 多田喜一郎	ひとよし・くま市民劇場復興応援企画 第四弾 劇団東公演「月光の夏」	中止されていた市民劇場の復興企画公演を実施することで、豪雨災害やコロナ禍で疲弊している市民に活力を与え、地域経済の活性化に寄与する。	1,584,000
20	豪雨枠	湯前町	ゆのまえ漫画フェスタ実行委員会	くま川鉄道部分運行再開記念イベント	令和2年7月豪雨による被災で運休となっているくま川鉄道の11月の部分再開に合わせて、終点である湯前駅で記念イベントを実施し、落ち込んだ交流人口の拡大を図る。	987,000
21	豪雨枠	五木村	五木村農林水産物協議会 会長 木下文二	村びとから届く「豊かな山のおくりもの」五木村特産品魅力発信事業	豪雨災害や新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ交流人口の増加を目的に、特色ある五木村の地域産品の磨き上げや新たな販路開拓等を実施し、五木村の地域経済の回復を図る。	750,000
22	豪雨枠	球磨村	球磨村	「ありのままの球磨村を売り出そう」プロジェクト事業	一勝地駅舎を拠点とした駅舎内での復興状況の情報発信や球磨村特産のオリジナルブランドパッケージ作成等を行うことで、豪雨災害で停滞した観光や地域経済の回復を図る。	1,345,000
23	豪雨枠	球磨村	田舎の体験交流館さんがうら運営委員会	球磨村の特色ある地域資源を活用した復興交流活動	三ヶ浦地域の自然や特産物を活用したイベント等を実施することで、交流人口を拡大し、豪雨災害で停滞した観光や地域経済の回復を図る。	975,000
24	豪雨枠	天草市	天草宝島物産公社	消費喚起・生産者応援事業	令和2年7月豪雨災害による復興に向け、R3.10.16～17の2日間、天草市民センターにおいて、事業者・生産者による物販イベントを開催し、地域の交流促進と活性化を図る。	797,000

7. 地域連携枠

【分野別小計】 2件 1,141,000

番号	分野	団体名	事業名	事業概要	交付決定額 (円)
1	地域 連携枠	火の国未来づくりネットワーク 熊本地域ブロックネットワーク	熊本南部豪雨災害支援 を通しての災害後のまち づくり交流事業	コロナ禍で、交流の機会が失われる中、被災地支援復興支援炊き出し交流事業等を行うことで、新たなコミュニティ形成の支援や災害時における地域づくりを考える機会を作っていく。	938,000
2	地域 連携枠	火の国未来づくりネットワーク 上益城地域ブロック	「はたち日和」御船町若 者の町づくりに学ぶ	コロナ禍で様々な地域活動が中止となる中、新成人をお祝いするイベント等を行うことで、地域の交流人口を増やし、若者を呼び込む取組みに繋げる。	203,000